

令和 6 年度

船橋市下水道事業会計補正予算

(議案第17号)

令和6年度 下水道事業会計補正予算額

(収益の収入)

(単位:千円)

区分		当初予算額	補正前予算額	令和7年3月補正予算	補正後予算額
1 下水道事業収益					
	1 営業収益	11,961,136	11,961,136	0	11,961,136
	2 営業外収益	5,771,411	5,771,411	0	5,771,411
	3 特別利益	100	100	0	100
合 計		17,732,647	17,732,647	0	17,732,647

(収益の支出)

(単位:千円)

区分		当初予算額	補正前予算額	令和7年3月補正予算	補正後予算額
1 下水道事業費用					
	1 営業費用	15,780,871	15,780,871	0	15,780,871
	2 営業外費用	1,718,141	1,718,141	0	1,718,141
	3 特別損失	100	100	0	100
	4 予備費	50,000	50,000	0	50,000
合 計		17,549,112	17,549,112	0	17,549,112

(資本の収入)

(単位:千円)

区分		当初予算額	補正前予算額	令和7年3月補正予算	補正後予算額
1 資本の収入					
	1 企業債	9,292,200	9,292,200	△ 556,200	8,736,000
	2 出資金	2,027,387	2,027,387	0	2,027,387
	3 補助金	3,559,700	3,559,700	△ 729,400	2,830,300
	4 負担金	696,880	696,880	△ 86,082	610,798
	5 貸付金償還金	17,456	17,456	0	17,456
	6 その他資本的収入	1,000	1,000	0	1,000
合 計		15,594,623	15,594,623	△ 1,371,682	14,222,941

(資本の支出)

(単位:千円)

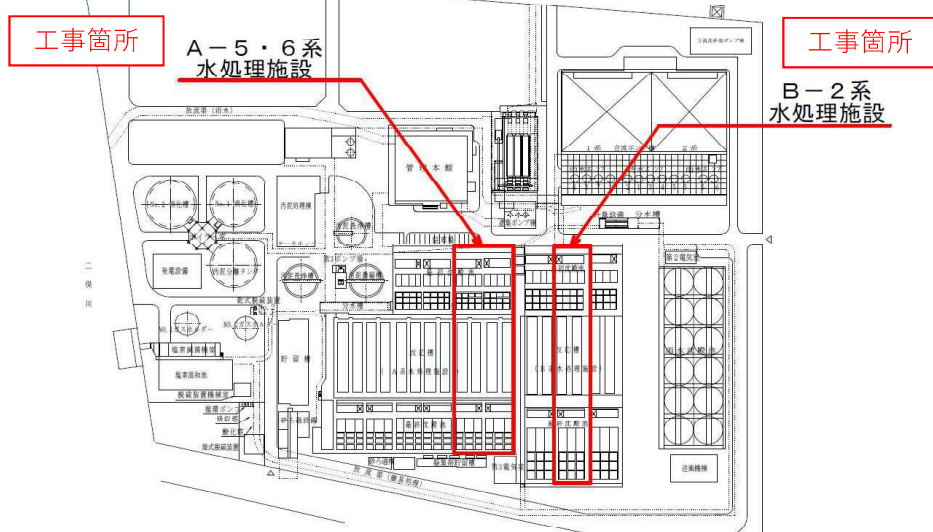
区分		当初予算額	補正前予算額	令和7年3月補正予算	補正後予算額
1 資本の支出					
	1 建設改良費	11,026,696	11,026,696	△ 1,371,800	9,654,896
	2 企業債償還金	11,332,439	11,332,439	0	11,332,439
	3 貸付金	26,100	26,100	0	26,100
	4 予備費	50,000	50,000	0	50,000
合 計		22,435,235	22,435,235	△ 1,371,800	21,063,435

1款 資本的支出 1項 建設改良費

3目	処理場費					継続	
所属名称	下水道部下水道施設課						
事業費	補正額（千円）	左の財源内訳（千円）			比較（千円）		
		国県補助金	企業債	その他	補正前額	補正後額	
	△ 1,371,800	△ 729,400	△ 556,200	△ 86,200	2,894,676	1,522,876	
補正概要	千円						
	1 西浦下水処理場整備費					△ 1,371,800	
	西浦下水処理場水処理設備更新事業（継続費）						
	国の当初予算による国庫補助金の交付が当初の見込みを下回ること及び国の補正予算による国庫補助金を活用するため、年割額を変更する。なお、実施する事業内容に変更なし。						
	西浦下水処理場水処理設備更新事業（継続費）						
	事業名		区分	年度	年割額		
	西浦下水処理場 水処理設備更新事業		補正前	6	1,021,000 千円		
				7	797,000		
				8	2,423,700		
				計	4,241,700		
補正後			6	151,000 千円			
			7	790,000			
			8	1,046,500			
			9	2,254,200			
			計	4,241,700			
<事業内容>							
水の汚れを除去し、併せて窒素とリンも除去する最も重要な水処理施設であり、A系5・6系列とB系2系列の機器は、平成14年に設置され、老朽化が著しいことから、安定した下水処理を行うためストックマネジメント計画に基づき更新する。							
更新内容							
機械工事							
微細目スクリーン・散気装置・担体・水中攪拌機・担体分離装置 一式							
電気工事							
現場操作盤・計測機器・監視装置・制御装置・発電設備 一式							

配置図

西浦下水処理場 全体平面図

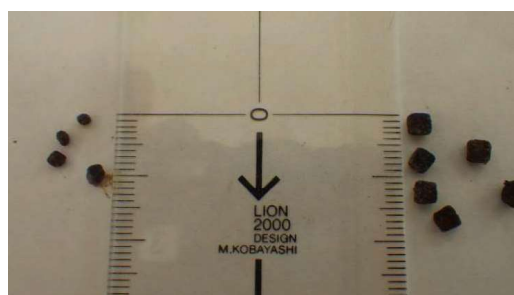


現況写真



水処理全体

(B-2系)
平成14年製



(B-3系)
平成28年製 (参考)

担体 (※) (令和5年度時点)

※ 担体とは

大きさは3mmほどの立方体で、窒素を除去する微生物（硝化細菌）を保持しており、小さな水処理施設でも窒素の除去を可能にする。

10年ほどで形が崩れ、機能が維持できなくなり、新しくすることを推奨されている。



微細目スクリーン



担体分離装置



水中攪拌機
(参考 平成14年設置当時)



散気装置
(参考 平成14年設置当時)

西浦下水処理場合流2系沈砂池設備更新事業（継続費）

ポンプ設備等の運転制御を行っている電気設備に不具合が生じ、当該設備の更新事業を先行して実施する必要があると、新たに令和7年度予算に継続費を設定して実施するが、同時に施工ができないため、継続費を廃止する。

西浦下水処理場合流2系沈砂池設備更新事業（継続費）

事業名	区分	年度	年割額
西浦下水処理場合流2系 沈砂池設備更新事業	補 正 前	6	501,800 千円
		7	392,700
		8	522,900
		計	1,417,400
	補 正 後	6	千円
		7	
		8	
		計	

(継続費の補正 変更)

款	項	事業名	課名	区分	全体計画		補正概要
					年度	年割額	
1	資本的支出	西浦下水処理場 水処理設備 更新事業	下水道 施設課	補正前	6	1,021,000 千円	国の当初予算による国庫補助金の交付が当初の見込みを下回ること及び国の補正予算による国庫補助金を活用するため、年割額を補正する。
					7	797,000	
					8	2,423,700	
					計	4,241,700	
				補正後	6	151,000 千円	
					7	790,000	
					8	1,046,500	
					9	2,254,200	
					計	4,241,700	

(継続費の補正 廃止)

款	項	事業名	課名	区分	全体計画		補正概要
					年度	年割額	
1	資本的支出	西浦下水処理場 合流2系沈砂池 設備更新事業	下水道 施設課	補正前	6	501,800 千円	電気設備に不具合が生じ、当該設備の更新事業を先行して実施する必要がある、新たに令和7年度に継続費を設定して実施するが、本継続事業と同時に施工ができないことから、継続費を廃止する。
					7	392,700	
					8	522,900	
					計	1,417,400	
				補正後	6	千円	
					7		
					8		
					計		

